

いよいよ春期講習会・新学年の始まりです。

「効果の上がる学習方法」と、「予習の大切さ」を開倫塾で学ぼう

開倫塾

塾長 林明夫

1. (1) いよいよ、春期講習会、新学年です。春期講習会、新学年の授業では、「効果の上がる学習方法」を開倫塾「入塾案内」の塾長執筆ページを用いて、「学習の3段階理論」を学び、少しずつでOKですからやってみましょう。
(2) そして、「効果の上がる学習方法」を身に付け、4月からの新学年を迎えられるようチャレンジしましょう。
(3) 更に、春期講習会では、「予習の大切さ」をしっかり学んでください。開倫塾のテキストを、春期講習会中に、できるだけたくさん予習しましょう。予習をするのに遠慮は一切不要です。遠慮しないでどんどん予習をしてください。
2. (1) そして、新学年の教科書が学校から配布された瞬間から、全教科の「学校教科書」や「学校教材」「学校問題集」を、むさぼるように読み、全教科の教科書を、一日も早く全ページ読み終えるよう、チャレンジしましょう。
(2) 全教科の教科書を読むときには、小さい声でもいいから、「声を出して読み」、「音読」しましょう。
(3) 主要5教科だけでなく、実技教科も、「学校教科書」の全ページを、一日も早く、読み終えるようがんばりましょう。
3. (1) 音楽は、譜面が読め、楽器が演奏できる場合には、「音楽の教科書」に出てくる曲、全部を、演奏できる楽器で演奏しましょう。
(2) 家庭科で料理のレシピが掲載されていたら、自分で作ってみることに挑戦しましょう。
(3) 美術では、スケッチやデッサン、様々な、デザインを、教科書を参考に、授業の前に教科書を参考に、自分で作ってみることに挑戦しましょう。
4. (1) 情報の学校教科書こそ、自分の力で、どんどん予習をし、全部身に付けてしまう。
(2) 保健体育の教科書ほど、健康で充実した人生に役立つ教科はありません。
(3) 社会の教科書は、年表や、地図帳、資料集などを横に置き予習しましょう。地名の位置

は地図で確かめ、年が出てきたら年表で確かめましょう。憲法や法律の条文は、教科書や資料集の条文集で確かめましょう。



5. (1) 「学校問題集」は、「ノート」を一冊用意し、「ノートにどんどん解く」。
- (2) よくわからない問題は、問題番号に、印をつけておき、後で、また、挑戦しましょう。
- (3) 問題だけではなく、よくわからない「事項」があったら、印をつけておく。

6. (1) 各教科、教科書を予習していて、意味のよくわからない語句に出ったら、必ず、「辞書」を用いて、その意味を調べる。

- (2) 辞書で調べた内容は、「ノートに書き写す」。英語は、「発音記号」も書き写す。全教科、読むのが難しい語句は、フリガナも書き写す。



- (3) 「意味調べノート」は、「ルーズリーフ」を用いることのできる塾生は、「ルーズリーフ」ノートがおすすめです。ただし、「ルーズリーフ」のノートは、「整理」が不得意な場合は、あまり、おすすめできません。「カード」も役に立ちますよ。

7. (1) 予習をする意味も、十分ご指導ください。予習は何のためにするのか。予習をするのは、「よくわからないことを自分の力で明らかにしてから、授業に臨む」ために行うのです。



- (2) 授業の前に、学校の教科書を、スミからスミまで徹底的に予習し、何がわからないかをはっきりさせてから、授業に臨む。これが予習をすることの、本当の意味です。
- (3) 教科書を読んで、意味の分からない語句があったら、徹底的に辞書用いて調べましょう。

8. (1) 参考書やインターネットを用いて調べる。調べたことは、意味調べノートに、書き写し、その場で、覚えましょう。
- (2) 「教科書」や「学校問題集」に出ている問題は、「ノート」に、問題文と、その解き方、解答を書きましょう。
- (3) よくわからない問題には、問題番号に、印をつけておく。どの問題がよくわからないかを、授業の前の予習で、はっきりさせてから、授業に臨む。これが予習の意味です。

9. (1) できれば、1教科でも多く、ゴールデンウィークが、終わるまでに、教科書を全部読み終えてから、予習をし終えてから、学校の授業に臨みましょう。
- (2) または、1教科でも多く、夏休みが終わるまでに、その学年の「学校教科書」「学校問題集」の予習を全部終えてから、2学期以降の授業に臨む。全ての教科は、2学期以降、内容が一段と難しくなります。

(3) 夏休み前には、最低でも。2学期の学習範囲は予習をし終えておきましょう。

10. (1) この予習の方法は、小学校、中学校、高校でも役に立ちますが、高校卒業後、進学する、大学、専門学校、大学院で、極めて役立ちます。

(2) 大学や、専門学校、大学院こそ、各学期の授業・講義・演習が始まる前に、授業で用いる「教科書」「教材（論文集・資料集）」「演習問題集」などを、「大学図書館」などで、全部読み込みましょう。

(3) 何が問題か、徹底的に調べ、よくわからないことを、はっきりさせてから、授業に臨むことが求められるからです。



11. (1) さらにいえば、この予習の方法は、社会に出て、仕事や、社会的活動、自分自身の生活や人生を豊かにするために、新しいことを学ぶ時にも役立ちます。

(2) また、一度、学んだことを学び直す時にも役立ちます。なぜなら、学校を卒業した後の勉強には、「授業」や「先生」がいないため、自分ひとりで、勉強しなければならないからです。

(3) 学校を卒業した後に、一番役立つのが、「予習」の方法を学校時代に身につけ、自分から進んで勉強することです。



12. (1) 「効果の上がる学習方法」が役に立つのは、小学校、中学校、高校だけではありません。

(2) 大学・専門学校・大学院では、小・中・高校の数倍、役に立ちます。

(3) もと役に立つのは、自分ひとりで、すべて勉強しなければならない、学校を卒業した後です。仕事や社会的活動、自分の生活、自分の人生に必要な勉強をする時に、一番役に立つのが、「効果の上がる学習方法」です。



○ (1) なぜ、「効果に上がる学習方法」を身につけた方がよいのか、なぜ、「予習」の仕方を学び、身につけ、「学習習慣」にした方がいいのか。

(2) 春期講習会、4月からの新学年中に、しっかり「予習の意味」を理解し、実行にお移し下さい。

(3) 開倫塾の最大の特徴は、「効果の上がる学習方法」を伝授することです。「予習の仕方」「予習の本当の意味」を、伝授することです。どうかしっかり身につけてくださいね。

